

こうきた 10月号

杉並区立高円寺北子供園



「やりたい！」気持ちを大切に

園長 須田なぎさ

「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉通り、先日までの酷暑はやっとやわらぎ、朝夕がだいぶ過ごしやすくなってきました。暑さのため、戸外で遊べない子どもたちの運動量を心配していましたが、やっと心地よく過ごせるようになり、子どもたちは、戸外で体を動かすことを楽しむようになってきました。

3歳児うさぎ組は、教師と一緒に「よーいどん」の合図で走ることやしっぽとりも楽しんでいます。4歳児くま組は、教師と一緒に広いグラウンドを走ったり、ひょうたん鬼を楽しんだりしています。5歳児ぞう組は友達と一緒に綱取りやリレーで勝敗を楽しんだり、自分や友達の頑張りを認め合ったりしています。5歳児のしていることを3,4歳児が憧れの眼差しで見つめ、応援しています。

本園では、“すぎなみ体づくりキャラバン”の井村浩明氏（井村隊長）と土橋瑛太氏（瑛太コーチ）を講師にお迎えし、「元気タイム」として運動遊びを取り入れています。井村隊長、瑛太コーチは、分かりやすく、楽しくご指導くださり、4,5歳児は毎回「元気タイム」を楽しみにしています。

9月から3歳児も始め、各学年運動会に向けて、「走る」ことをご指導いただきました。

＜速く走るコツ＞

- ①腕をよく振る
- ②歩幅を広く
- ③しっかり地面を蹴る



この3点を、学年の発達に合わせてご指導いただきました。

コツをつかんだ5歳児は、30分の指導の後半には、走り方に変化が見られ、「もっと走りたい」という気持ちになっていました。「元気タイム」では、子どもたちだけでなく、私たち教師も、やる気を引き出す声掛け、体を動かすときのポイントや大切にしたいこと等を学び、その後の保育にいかしています。

『幼児期における運動発達と運動遊びの指導～遊びの中で子どもは育つ』（杉原 隆／河邊貴子・編著）によると、運動能力全国調査から「一斉保育中心の園より 遊びを取り入れている園の方が有意に運動能力が高いのである」という分析結果がでていました。さらに、「遊びのなかで一生懸命取り組んだり、動きを工夫したり、自分のやりたい動きに挑戦したりするという運動経験を通して、結果として様々な運動が上達していくのが幼児期にふさわしいと考える」とありました。教師からの指導が中心になりがちで一斉指導形態の運動ではなく、自己決定（自分でやりたいと決めること）や教師や友達との関係性で生まれた「やりたい」気持ちこそが運動発達を促すことにつながるということです。

教師は、戸外で遊ぶ時間を十分に確保したり、遊んでみたいと思う運動用具を子どもたちの手に取れる場所に置いたりするなど、時間や環境を整えています。併せて、教師や友達との関係性の中で、声掛けや援助を工夫し、体を動かす意欲を引き出しています。

10月14日土曜日の運動会では子どもたちの「やりたい」という気持ちがいっぱいの運動遊びの様子を保護者の皆様にご覧になっていただけるように保育を進めてまいります。



《10月の保育》

★3歳児 うさぎ組

少しずつ涼しくなり、園庭で保育者や周りの子と一緒に思い切り体を動かす姿が増えました。自分のやりたい遊びでは、やりたいことを見つけて一人でじっくり遊ぶだけでなく、周りの子と同じ場で一緒に遊んだりすることが楽しくなってきました。一人で楽しんでいることを大切にしながら、少しずつ周りの子の存在にも気付いていけるように援助していきます。

学級のみんなでする活動では、虫や動物などの生き物に変身して、様々な動きをしています。生き物になって遊ぶ中で体を動かすことがより楽しくなっていくように援助していきます。繰り返し遊びながら運動会でも楽しめるようにしていきます。

★4歳児 くま組

登園し身支度を済ませると、「今日は〇〇をして遊ぼう!」と、自分のやりたいことを見つけて遊び出す姿が見られます。友達のしていることにも興味をもち、真似してやってみようとする、加わって遊ぼうとするなど、友達と関わる楽しさも感じるようになってきています。一方で、友達と思いがぶつかる場面も増えてきました。それぞれの思いを丁寧に受け止め、自分なりに思いを出そうとする姿を見守ったり、相手への気持ちの伝え方を知らせたりしていきます。

また、学級の友達や保育者と一緒に走ったり体操したり、いろいろな体の動きを繰り返し楽しみながら、伸び伸びと体を動かす心地よさを感じられるようにしていきます。そして、日々子どもたちが遊びの中で楽しんでいる経験を、運動会につなげていきます。

★5歳児 ぞう組

毎日のように、リレーや綱取り、かけっこなど様々な運動遊びに取り組んでいます。繰り返し遊ぶ中で、自分の力を精一杯発揮しようしたり、チームの友達と力を合わせて取り組む楽しさを感じたりするようになってきました。

今月は運動会に向けて、必要な物を準備したり、チームで作戦を立てたりする経験を通して、自分たちの運動会をやるんだ!という意識がもてるようにしていきます。また、運動会に必要な仕事や係にも取り組み、年長組として見通しをもちながら自分たちの運動会をつくり上げていきます。

運動会の活動でさらに深まる友達とのつながりを、好きな遊びの中でも大切に、友達の良さに気づきながら一緒に遊ぶ楽しさを感じられるようにしていきます。